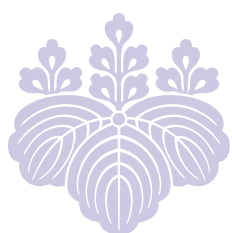
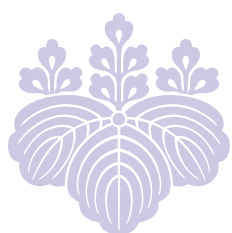


講 義 関 係



筑波大学

University of Tsukuba



筑波大学

University of Tsukuba

講義科目の概要

【科目名】 コンテンツ制作と権利管理

【実施学期】 3学期

【実施曜時限】 月曜2時限

【実施場所】 7A 205講義室

【概要】 異分野学生による協働型コンテンツ開発演習の場でネットワーク時代におけるコンテンツ作成を知的財産権などの社会的な課題と関連させながら学ぶ現代GPプログラムの共通講義である。講義は三つの要素で進められる。知的財産権及びプライバシーに関する基礎知識、制作現場における現状と権利の関係、コンテンツの未来像。それぞれのテーマについての講義を本学教員と外部講師により行うものとする。

【実施授業】

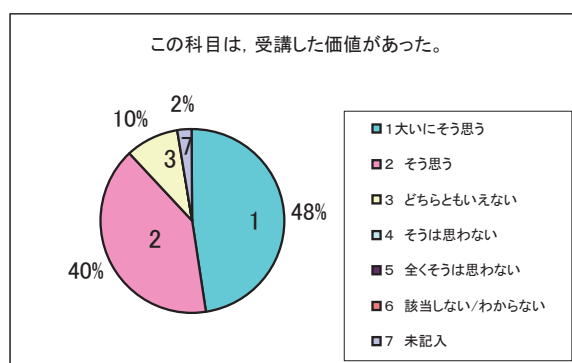
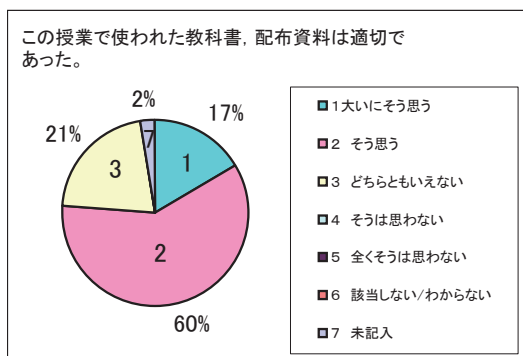
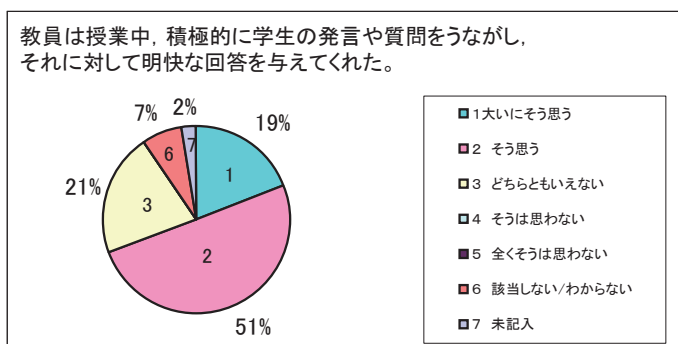
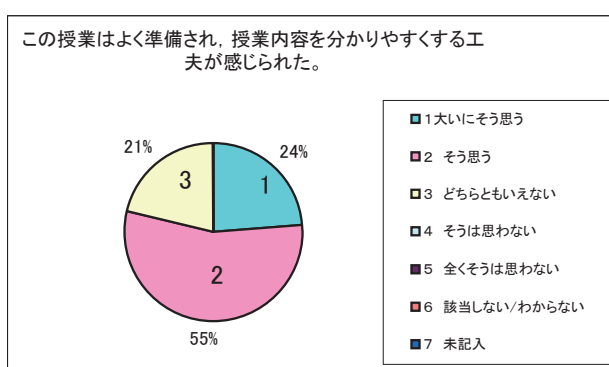
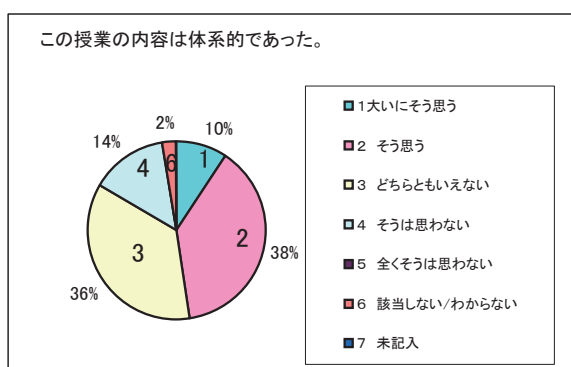
- H19. 12. 3 情報の取扱いに関する法制度 (新保史生)
- 12. 10 個人の肖像、名誉、プライバシー等の人格的利益の保護 (新保史生)
- 12. 17 個人情報保護法に基づく個人情報の適正な取扱いと保護 (新保史生)
- 12. 18 知的財産の保護に関する法制度 (村井麻衣子)
- H20. 1. 7 著作権法に基づく著作物の保護と利用 (村井麻衣子)
- 1. 23 映画の著作権をめぐる (山口未知子 (株)ギャガ・コミュニケーションズ)
- 1. 28 放送とネットの共存 (江藤巖二 NHK ライブ・アーカイブセンター)
- 2. 4 音楽の流通と著作権 (秀間修一 (社)音楽出版社協会)
- 2. 18 コンテンツ制作最前線 (金尚泰)
- 2. 28 Next big things - デジタルコンテンツの未来 (西岡貞一)

【達成目標】 現代社会においてコンテンツ製作を進める上で必要不可欠とも言うべき知的財産権及びプライバシーに関する基礎知識を理解する。またコンテンツの製作、流通の現場で著作権を中心にどのような社会構造の変化が生じているのかという知識を習得する。更にコンテンツ全体の未来像について産業面を中心に学ぶことで、総合的にコンテンツの意味を理解する。

【履修対象者】 学群・学類学生、大学院博士前期課程学生

現代GP授業に関する講義評価集計(講義評価項目から一部抜粋)

	大いにそう 思う	そう 思う	どちらとも いえない	そうは思 わない	全くそうは 思わない	該当しない/ わからない	未記入	計
この授業の内容は体系的であった。	4	16	15	6	0	1	0	42
この授業はよく準備され、授業内容を分かりやすくする工夫が感じられた。	10	23	9	0	0	0	0	42
この授業で使われた教科書、配布資料は適切であった。	7	25	9	0	0	0	1	42
教員は授業中、積極的に学生の発言や質問をうながし、それに対して明快な回答を与えてくれた。	8	21	9	0	0	3	1	42
この科目は、受講した価値があった。	20	17	4	0	0	0	1	42



講義に関する意見

(1) 参加してみて面白かった点, 良かったなと思う点,

- ・ 毎回飽きることなく話を聞くことができた。映像が多く面白かった。1コマで良いと思う。
- ・ 関連する分野の話を専門としている人から聞いた。横断的にいろいろな立場の意見を聞いた。色々なところで活躍している方のお話を聞いた。コンテンツ制作に興味を持てた。
- ・ コンテンツの現在 未来など様々なことを知ることができた。
- ・ 様々なコンテンツ制作の可能性や, 各コンテンツを扱う際に留意すべき著作権管理の実際などの要点をかいつまんで効率よく学べた気がする。現代の情報コンテンツの概観がおおよそ掴めたのでは, と思う。
- ・ 普段では考えないコンテンツ制作の必要性を感じられて良かった。

(2) こうしてみたかったな, こうすればよいのになと思う点

- ・ 週1コマでこの量の概論のような授業では内容が浅くなってしまい残念に思う。せめて2コマでやって欲しかったとは思う。
- ・ 単位数は1でもよいので授業時間を延ばして頂きたい。特に外部講師を招いた回は不完全燃焼に終わった感(時間が足りないゆえ内容を端折る。質疑が時間内にできない。)があり, その点だけでも何とかして欲しい。
- ・ 一回きりの講義になる後半の授業は, 75分では短いと感じてしまいました。個人的には2コマあれば, さらに突っ込んだ内容ができると考えてしまいます。逆に言えば「そういう興味関心」を持たせる意味では成功でしょう。
- ・ 話のバラエティに富む反面, 内容がさわりの部分に止まっていたので, 授業時間を1時間増やして, さらに色々講義されても良かったと思います。
- ・ ワークショップのように, 聞いた話を出す場があれば, 尚良かった。実際に操作してさわってみたいなと思いました。
- ・ 個々の先生がこの授業の趣旨を理解し, 体系的に進んでいくと, どのような理由でこの先生の話の聞いているのかが分かりやすい。(最後に西岡先生がまとめていたが)
- ・ 知的財産権などについてとコンテンツ制作を分けた方が頭に入り易いと思った。
- ・ もう少し教員の話につながりが欲しかった。

(3) その他, 感想など何でも結構ですから自由に記載してください。

- ・ こういった授業が多くなると良い。
- ・ 本当に楽しい授業でした。ありがとうございました。
- ・ 色々なことがコンテンツ制作によって可能になることが分かりました。



筑波大学

University of Tsukuba